

韓日未来フォーラム 報告書

今回初めて韓日未来フォーラムに参加してみて、2泊3日という短い期間ではあったが同世代の韓国の方達と韓日に関するテーマについて話し合ったり、発表を聞いたりとても貴重な経験ができて良かった。

今回私が話し合ったテーマは韓日就職問題についてだった。やはり韓日就職問題を考えるには韓国と日本それぞれの社会の現状等を知らなければならず、フォーラムに参加する前に事前に調べていたが、韓国の社会の現状については調べて理解することが難しかった。そのため初日の討論の時間は私自身、これから班で話し合うテーマを提案することもできず、ただただ班員の提案してくれるテーマを聞き、意見を少し述べて終わった。

2日目は初日に決めたテーマを基に話し合ったり、発表のための資料作成をしたりと忙しく1日を過ごした。班の雰囲気も初日より良く、意見を言い合う回数も増えた。お互いに話し合っていく中で知らなかったお互いの社会の現状について知ることができた。そのため初日はお互いがもつ韓日のイメージで話していたり、憶測を含んだ意見だったりしたが、2日目はより確かな情報を基に深い話し合いをすることが出来た。また、発表準備を行っていたときは自分たちが話し合ったことや話し合っ気づいたこと、さらに考えたことを他のチームと共有しようと寸劇を取り入れることにしたり分かりやすいPPTを作成をしたりと1日という少ない時間に班員で協力し合っ行うことが出来た。



3日目は自分達の話し合ったことを発表し、他の班の発表を聞き、意見交換をする時間であった。自分達の班の発表については分かりやすく伝えることが出来たと考えるが、質疑応答の時間に多くの関心をいただき、たくさんの質問をいただけたことは嬉しかったが、調べ不足あるいはより深い内容の質問、単純に時間不足の関係で丁寧に正確に返答することが出来なかった点については少し悔やまれた。しかし、質疑応答の時間をきっかけによりこのテーマについて調べたい、考えたい、話し合いたいと思った。



他の班の発表では韓日関係とメディアについての発表ではお互いの国の特徴から両国のメディアの特徴を取り上げ分かりやすく参考として動画もあり、とても良い発表であった。発表を聞き、メディアの特徴を知ると同時にメディアに頼りすぎるとより韓日関係が良くはならないということ、上手にメディアとつきあっていきながら、実際に会って話したりするような交流が韓日関係を良い方向へと導くのだと感じた。慰安婦問題についてはテーマ自体がとても難しいが、理解しやすいイラストを用いて発表していた点がとても良かった。発表の最後に解決策を提案しており、学生である私たちも関心をもって問題を理解したり解決策を考えたりすることがこれからのより良い韓日関係を築いていく上で大切なことだと感じた。韓日の社会化教科書をテーマにした発表は韓日の歴史から現在の教科書の差異点に至るまで、比較しながら分かりやすく発表していてとても良かった。両国が歴史の中で何を重要な出来事だと考えているのか知ることができ、それと同時により良い韓日関係を築いていく1つの助けとして歴史教育を両国がどのように行っていけば良いのかについて考えることができた。

最後に、3日間韓日関係のことだけを日本人、韓国人が一カ所に集まって考え、話し合うことが出来る場に参加出来たことがとても幸せだった。今回のフォーラムを運営してくださった実行委員の方々にも感謝の気持ちでいっぱい。機会があればまたフォーラムに参加したいと思う。また、フォーラムだけでなくより良い韓日関係のためこのような交流を欠かさずに行っていこうと思う。3日間一緒にフォーラムに参加した皆、本当にありがとうございました。

最後に、3日間韓日関係のことだけを日本人、韓国人が一カ所に集まって考え、話し合うことが出来る場に参加出来たことがとても幸せだった。今回のフォーラムを運営してくださった実行委員の方々にも感謝の気持ちでいっぱい。機会があればまたフォーラムに参加したいと思う。また、フォーラムだけでなくより良い韓日関係のためこのような交流を欠かさずに行っていこうと思う。3日間一緒にフォーラムに参加した皆、本当にありがとうございました。

